

留学生の声エッセイ 現代政策学部 フェレンツ バーリント (FERENCZ, Bálint)

「今まで経験した日本」

皆さん、はじめまして。ELTE 大学の日本学科の修士課程に在籍しているフェレンツ・バリントと申します。ここ城西大学では、現代政策学部で勉強しています。

私は 2020 年に初めて城西大学に出願しましたが、新型コロナウイルスのせいで、渡航制限があって、その時は日本に来られませんでした。2022 年に再度応募したところ、ありがたいことにすべてがスムーズに進み、他の留学生と同じように、9 月に到着できました。国際教育センターと JIST のメンバーは、初日から私をととても歓迎してくれて、学期中も私たち全員をととてもよく助けてくれました。

日本に来ることは、私の大きな夢でした。この数ヶ月、友人たちと大阪、京都、鎌倉など有名な場所を訪れる機会がありましたが、大学のおかげで、川越、秩父、長瀬など、外国人にはあまり知られていない街にも足を運ぶことができました。JIST や国際教育センターのスタッフと一緒に訪問した後、川越や秩父のお祭りを見に行ったこともあります。近いうちに沖縄を訪れて、他の地域にも行く予定です。



大阪城の前



川越市のお祭り

お祭りと言えば、高麗祭の時にハンガリーの文化に興味を持っている人たちを見るのはとても嬉しかったです。自分の国のことを伝えるのはとても気持ちのいいものです。そして、Erős Pista の匂いを嗅いでもらうのも良かったです。多くの人が気に入ってくれました。



ハンガリーの民族衣装



沖縄のカレー

ここに来る前は日本食が好きだったのですが、ここではいろいろな新しい食べ物を味わいました。ただ一度だけ、私の料理でまずいものを食べたことがあります。一番好きな食べ物は選べません、今のところ全部好きです。

日本に来てから、いろいろなことを学びました。授業やアルバイトのおかげで、日本の文化や人々についていつも新しいことを学んで、私の日本語は日に日に上達しているように感じます。また、親元から独立して生活するのは初めてなので、生活スキルで大切なことをたくさん学びました。ハンガリーの家族と彼女が恋しくなって、ホームシックになる時もありますが、新しい経験をたくさんすることで、それも楽になりました。忙しくしていると、時間が経つのがとても早く感じます。

来学期はどんな授業があるのか楽しみです。それまでは、皆さん、良い春休みをお過ごしください。(2023年2月)

